

「瀬戸内海の水環境に関する気候変動影響予測情報」利用規約

第1条（総則）

1. この利用規約（以下「本規約」という。）は、国立環境研究所が運用管理を行っている気候変動適応情報プラットフォームにおいて提供する「瀬戸内海の水環境に関する気候変動影響予測情報」（以下「本情報」という。）の利用条件を定めるものです。
2. 利用者は、本情報の利用に関し、本規約のほか、気候変動適応情報プラットフォームに掲載する利用の手引き、ヘルプ等（以下「本規約等」という。）を遵守するものとします。

第2条（本情報の提供条件）

国立環境研究所は、利用者への事前の通知をすることなく、本情報の提供の停止、見直し、修正等を行うことができるものとします。

第3条（本情報の利用条件）

本情報を利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです（同様の情報が含まれていれば他の書式でも構いません）。

（出典記載例）

出典：気候変動適応情報プラットフォーム「瀬戸内海の水環境に関する気候変動影響予測情報」（当該ページの URL） ○年○月○日参照

第4条（禁止事項）

1. 利用者は、本情報の利用に当たり、以下に掲げる行為を行ってはならないものとします。
 - （1）本情報の提供を妨害する行為
 - （2）本情報の提供に支障を与える行為
 - （3）法令又は本規約等に違反する行為
 - （4）公序良俗に反する行為

2. 国立環境研究所は、上記に該当する行為を行っている場合又は該当する行為を行うおそれがあると判断した場合、利用者に対して、本情報の利用を停止することがあります。

第5条（利用の解除）

国立環境研究所は、利用者が本規約等に違反した場合、当該利用者に対し、事前の通告なしに、本情報の利用を解除することがあります。

第6条（免責）

1. 国立環境研究所は、本情報の完全性・正確性・有用性・安全性等について利用者に対して一切の保証をしません。
2. 国立環境研究所は、本情報の提供の中断又は停止によって生じうるあらゆる損害等に関し、利用者に対して一切の責任を負いません。
3. 国立環境研究所は、本情報の利用に関して生じうるあらゆる損害等に関し、利用者に対して一切の責任を負いません。
4. 本情報の利用に関連して利用者と第三者との間で生じた苦情、請求その他の紛争等については、自らの責任と負担において解決するものとし、国立環境研究所は一切の責任を負わないものとします。

第7条（本規約等の変更）

国立環境研究所は、本規約等を任意に改定できるものとします。本規約等の改定は、改定後の本規約等を掲示したときにその効力が生じ、利用者は改定後の本規約等に従うものとします。

以上

令和3年3月18日作成